

様式第6号（第20条関係）

佐難発第0049号  
佐難発第0050号  
R4年6月30日

佐賀県知事 様

住 所 佐賀市神野東2丁目6-10  
団 体 名 認定特定非営利活動法人  
佐賀県難病支援ネットワーク  
代表者職・氏名 理事長 三原 睦子  
電話番号 0952-97-9632

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和3年11月15日付け県協第1485号及び寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

## 令和3年度寄附金活用実績報告書

事業名	難病普及啓発と災害支援事業
寄附受入額	1,000,000円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>【 難病普及啓発 】</p> <p>◆寄付金活用内容 iPad(指伝話)・・・5台</p> <p>◆事業の趣旨 難病等により患者が自分の意志を家族や支援者にうまく伝えることが困難な状況の方にコミュニケーション支援機器を使うことで意思の疎通等スムーズにでき、孤独にならない環境づくり。 また、コロナ禍により交流会や講演会等が対面ではなくz o o mでのオンラインでの開催が主流となった為、ネットの環境やパソコン等の通信機器をお持ちでない方に iPad を貸出した。 専門の職員が訪問し、使い方等を分かりやすく説明することで、希望されるすべての方が病気の知識や患者間の交流等に参加できる環境づくりを行った。</p>	
事業実施の成果・効果 (見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>・ iPad (指伝話) を購入し貸し出すことにより、患者と家族・支援者間のコミュニケーションがスムーズになり患者が孤独になりにくい環境を作ることができた。また、無料で試せることで、気軽に借りることができた。 ・ ネットの環境や通信機器を持っていなくても、貸出用の iPad で自宅にしながら講演会や交流会に参加できた。z o o mの入り方や使い方など個別に教えることができ、訪問なども行い孤立しない環境づくりを行うことができた。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		難病普及啓発と災害支援事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	前年度繰越	752,330	前年度繰越
	佐賀県ふるさと寄附金	1,000,000	令和3年10月28日申請分
		収入 計	1,752,330
支 出	返礼品	544,121	返礼品にかかる費用
	通信費	23,286	固定 IP アドレス、切手等
	消耗品費	6,726	お礼状用封筒、用紙等
	雑費	1,150	寄附金他振込手数料
	減価償却	36,933	iPad (指伝話) 貸出用 5 台分
	次期繰越	1,140,114	来年度難病の普及啓発及び災害支援事業へ充当
		支出 計	1,752,330

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。